

「女性の貧困」からみる 社会教育の課題

本研究集会は、「女性の貧困」を主題に社会教育の課題を明らかにすることをねらいとしている。昨年の第37回集会のテーマ「若者支援を読み解く」で取り上げた、子ども・若者の背後には、シングル・マザーや、ひとり親家庭、若年女性の貧困の課題が存在し、貧困の再生産を生む可能性があること、また、女性と労働の課題に社会的な関心が寄せられていることを踏まえ、テーマを設定した。

そこで、午前の部では、日本社会教育学会のプロジェクト研究「労働の場のエンパワメント」（2010-2012 年度）の責任者を務めた朴木佳織留会員に基調提案を頂く。その上で、午後の部では、「女性の貧困」に焦点を当て、パネルディスカッションの形式で「『現代の貧困』と社会教育課題」について検討する。具体的には、近年の政策動向を整理した上で、ひとり親家庭の親の再就職支援の取組み、相談事業を通じて把握された、若年女性の困窮と自立支援についての実践報告を基に、社会教育の課題について、参加者との議論につなげる予定である。

プログラム

午前の部

司会

村田 和子(和歌山大学)

基調提案

「女性の貧困を社会教育はどう受け止めるか？」
朴木 佳緒留(神戸大学)

終了後100周年記念会館内「レストラン紫紺」にて交流会を予定しています。参加される方は下記問合せ先にお申し込みください。

午後の部

パネルディスカッション

「現代の貧困」と社会教育課題～「女性の貧困」を焦点に～

コーディネーター 藤田 美佳(奈良教育大学)

コメンテーター 生田 周二

(1)「貧困問題にかんする最近の政策動向」

田宮 遊子(神戸学院大学)

(2)「ひとり親家庭の親の再就職支援のための

情報発信能力育成事業」

西村寿子氏(一般社団法人とよなか男女共同参画推進財団)

(3)「若年女性の貧困克服にむけた相談支援とまちづくり実践」(仮)

坂東 希氏(特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝)

開催会場

関西大学 千里山キャンパス 100周年記念会館大ホール

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

開催日時

2014.6.21 土 10:30-16:30

連絡先

奈良教育大学 次世代教員養成センター

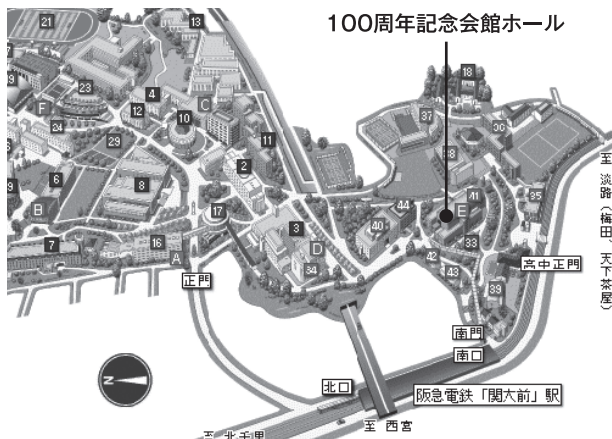
藤田 美佳

〒630-8528 奈良市高畑町

TEL FAX:0742-27-9268(研究室直通)

E-Mail:mfujita@nara-edu.ac.jp

※保育サービス、手話通訳に対応します。希望される方は、上記連絡先にお問い合わせの上、6月10日までにお申し込み下さい。



交通案内

阪急千里線「北千里」行きで「関大前」駅下車(この間20分)、南口より徒歩約5分。

連絡先:奈良教育大学 次世代教員養成センター

申込票

必要事項をご記入の上、FAX にて送信するか、下記内容をメールにてお申し付けください。

氏名 (ふりがな)	年齢
	歳
住所 〒	
TEL	所属

※このお申し込み情報は本企画開催の目的以外では使用しません。